

筑波大生が教える！インスタ映えスポット つくジェニックMAP 2019-2020

筑波大学学園祭「双峰祭」の舞台裏と新たな取り組みを追う ー筑波大学新聞

COLLECTION
NO.16



つくれの撮影風景

会場は「特別賞」が贈られる。
11月2日から4日まで、筑波大学学園祭「双峰祭」が開催される。毎年3万人以上が来場する、筑波大の最も大きなイベントの一つだ。双峰祭の開催に向け、1年前から着々と準備を進める学園祭実行委員会(通称「実委」)をみんさんご存知だろうか。人気園祭のミスターコンテストと実委の新たな取り組みなど、双峰祭の舞台裏を追ってみたい(森賀 遼太)



バックボード制作の様子

「特別賞」が贈られる。6月26日から7月31日の約1カ月の募集期間に、自薦や他薦を受けて19人、ミスター27人の応募があった。その後面接を経て、それぞれ4人が選ばれ、9月5日に発表された。実委担当の津田杏梨さん(人文科学部2年)によると、面接選考では人柄や、やる気、出場してやってみようという姿勢を重視している。
参加者は9月5日に発表された後、学園祭最終日の後夜祭まで、主にツイッタの公式アカウントなどで自己アピールを行う。また、参加者同士で仲良く交流する機会もある。制作する際の苦労について、実委担当の中西美空さん(地球科学部2年)は「バックボードが非常に大変だった。デザインを下書きする工程が、多岐にわたる作業で、時間を割くのが大変だった」と話した。

製作する際の苦労について、実委担当の中西美空さん(地球科学部2年)は「バックボードが非常に大変だった。デザインを下書きする工程が、多岐にわたる作業で、時間を割くのが大変だった」と話した。また、中西さんは「双峰祭の舞台裏を追ってみたい(森賀 遼太)」と語った。また、「空」にちなみ、制作する際の苦労について、実委担当の中西美空さん(地球科学部2年)は「バックボードが非常に大変だった。デザインを下書きする工程が、多岐にわたる作業で、時間を割くのが大変だった」と話した。



テーマソングを作曲した若梅さん

実委は今年度の双峰祭から新たな取り組みを行っている。なかでも史上初学園祭公式テーマソングと新たな学園公式「大看板」を制作する担当者に話を聞いた。

【公式テーマソング】
5月27日から7月12日のおよそ1カ月の募集期間で13曲の応募があり、一次選考の後、双峰祭公式ホームページ内で筑波大生による投票が行われ、30票を最も多く得た、若梅匠吾さん(比較文化学類4年)が作曲・作詞とボーカルを担当したのは「空」だ。

【大看板】
大看板とは、文字通り縦長で、横・5段の巨大な自写した看板だ。人間関係と人文社会系学科の間に設置される。実委担当者の川端優美さん(芸術専門学群2年)と小澤政貴さん(人文科学部2年)によると、企画のコンセプトは来場者の「空」をキーワードとして「つく」のイメージを表現すること。川端さんによると、大看板の制作は、制作のイメージを表現すること。川端さんによると、大看板の制作は、制作のイメージを表現すること。



大看板を制作するメンバー

川端さんは「大看板は制作のイメージを表現すること。川端さんによると、大看板の制作は、制作のイメージを表現すること。川端さんによると、大看板の制作は、制作のイメージを表現すること。」

編集後記

つくば市広報戦略課

今回第3弾の発行となる「つくジェニックMAP」の地域の魅力や資源を学生に知って欲しいという思いから、この企画はスタートしました。つくばには、魅力的なスポットがたくさんあります。ぜひ足を運んで「五感」を感じてくださいね。



筑波大学学生生活課

私たちは学園祭実行委員会及び今回協力をいただいた筑波大学新聞とつくば市との間に、連絡調整と打ち合わせに出席しました。「五感」をテーマにしたマップ作成を通して新たな視点を知ることができ、私たち自身も楽しめました。学生たちにとっても貴重な経験となったと思います。このマップを手に取っていただいた皆様にも、ぜひ筑波大学やつくば市に興味を持っていただければ幸いです。



次はあなたのつくジェニックを #つくば #つくジェニック をつけて投稿してね!



先輩 つくば歴6年 趣味:市内散歩
後輩 つくば歴2年 趣味:カメラ
お腹いっぱい、美味しいラーメンはおいしいですね。



冬はランタンアートがありますね。あたたかい色の光が大好きです。



Tsukugenic MAP 2019-2020 #つくジェニック 発行:2019年11月 つくば市広報戦略課 〒305-8555 筑波大学つくば市研究学園第一ビル1階地1 TEL:029-888-1111(代表) https://www.city.tsukuba.g.jp

Tsukugenic MAP 2019-2020 #つくジェニック 発行:2019年11月 つくば市広報戦略課 〒305-8555 筑波大学つくば市研究学園第一ビル1階地1 TEL:029-888-1111(代表) https://www.city.tsukuba.g.jp

つくジェニックMAP 2019-2020

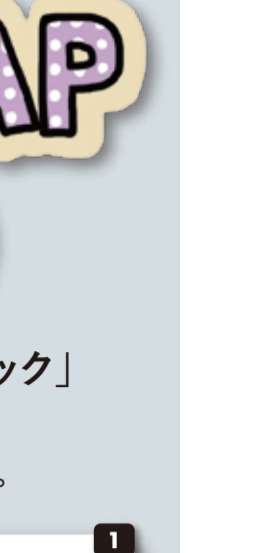
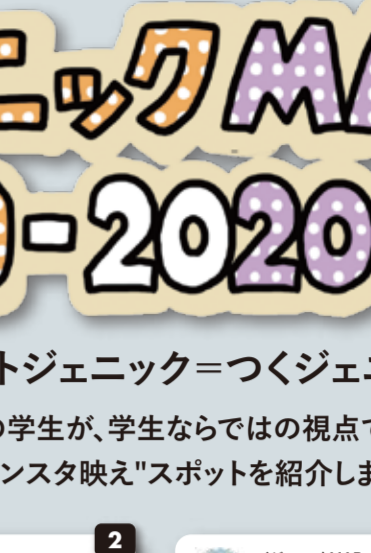
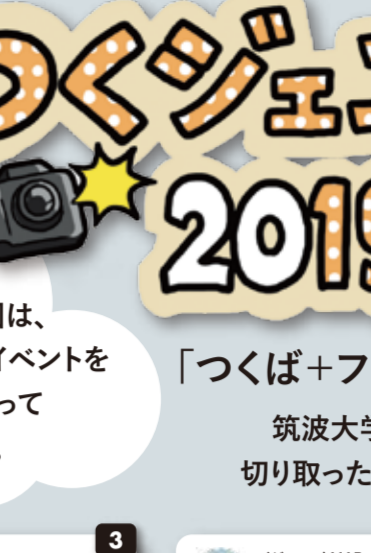
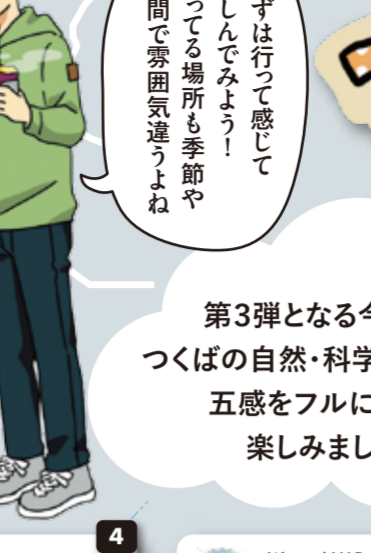
第3弾となる今回は、つくばの自然・科学・イベントを五感をフルに使って楽しみました。

「つくば+フォトジェニック=つくジェニック」筑波大学の学生が、学生ならではの視点で切り取った"インスタ映え"スポットを紹介します。



まずは行って感じて楽しんでみよう！
知っている場所も季節や時間で雰囲気違うよね

そうですね！
イベントもワクワクします



筑波山

コラム

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。

筑波大学新聞編集部 遠子内早紀

見て・聞いて・嗅いで
味わって・触って…
楽しみ方は人それぞれ！
写真と文字では伝えきれないつくばの
魅力を自分の五感で感じよう。

入しぶりに青空が広がった。9月上旬、若葉を取ったばかりの私は、若葉マークのついた軽乗用車で一人筑波山へ向かった。月末に予定していた長距離ドライブのトレーニングのため、アパートを出発し、桜川を越え、急な坂に、急なカーブ。ひいひいと悲鳴をあげながら、延々と続く山道を走り、右へ左へとハンドルを切り続けた。

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。

山道を登ること約10分。左手に立つ大きな鳥居が見えた。筑波山神社の入り口だ。山そのものが御神体で、約300年の歴史を誇る。緊張感がちがちな山道に、1匹だけ鳴くセミのミンミンという声。リンと大きな音で鳴る登山客の熊手や鈴の音。山道の静けさ、水色の空と白い雲、限りなく広がる関東平野。運転がもっと上手くなった、このMAPで紹介しているところを自分の運転で行ってみよう。そう思った。



遠んだ空が映り込む牛久沼。空も水面も綺麗な青です。 #つくばの南端 #青 #隠れた映えスポット

甘酸っぱくて果汁たっぷりのブルーベリーはつくばの特産品！ #ブルーベリー狩り #6月~8月が旬

心に響くものがあってある。 #つくば市唯一の公立美術館 #芸術

宇宙服やプラネタリウムなど宇宙についての展示がいっぱい。 #科学館 #宇宙服 #星そう

赤と緑が綺麗なサボテン。世界各地の様々な植物を視覚と嗅覚で楽しめます。 #サバンナ温室 #サボテンの匂いって？

つくば市内を走り抜けるマラソン。敷地が広い筑波大学もコースの一部です。 #マラソン #毎年11月開催 #市長も参加！